

# 福寿園だより

Vol. 91

令和4年10月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ15名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名  
(うち認知型12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会  
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL (0244) 25-2811  
FAX (0244) 25-2812  
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)

寿

## 100歳のお祝い



8月6日、澤田サク様が100歳の誕生日を迎えられました。記念品贈呈式を行い、ご家族や菅原施設長、市役所職員と一緒にご長寿をお祝いしました。

ご家族から花束や衣類のプレゼントが、福島県からは金一封、南相馬市からも記念品や賀寿状が贈呈され、とても喜んでいらっしゃいました。

終わりに、サク様が感謝の言葉を述べられ、和やかな空気に包まれた記念品贈呈式となりました。



# ケアハウス さくら荘

## 納涼喫茶

8月31日(水)、蓄音機演奏の佐藤晴美様をお招きし、納涼喫茶を開催しました。

入居者19名が参加され、蓄音機の音色で懐かしい曲を聴きながら、和やかなひとときを過ごしました。



## 七夕会

7月7日(木)に七夕会を行いました。

入居者の皆さんには、短冊にお願いごとを書いていただきました。水餃子を味わいながら、脳活クイズに取り組んだり、楽しい時間を過ごしました。



## 特養☆夏祭り

今年も新型コロナウイルス感染予防対策の為、ご利用者の皆さんと職員で夏祭りを開催しました。当日はボウリングとダーツのゲームコーナーや、かき氷、わたあめ、たこ焼きなどの模擬店を準備しました。

ご利用者の皆さんは、ボウリングや模擬店を巡り、夜には打ち上げ花火も観賞して、思い出に残る一日となったようです。







### 特養★カフェ



7月23日、バイキング形式で、ご利用者に好きな料理と、おやつを選んでいただく、「カフェ」を開催しました。レクリエーションでは、ズンドコ体操で体を動かし、楽しい時間を過ごしました。

ご利用者からは、「普段とは違う雰囲気良かった!」との嬉しい言葉が聞かれ、カフェを開催出来て良かったです。



6月13〜15日に、早く梅雨が明けるようにと願いを込め、『てるてる坊主作り』を行いました。  
布で綿を包んで首元にリボンをつけ、リボンに紐を通して、顔を描いたら完成です。  
完成した『てるてる坊主』は、デイサービスセンターの壁に飾り付けました。



### 6月行事

てるてる坊主作り



## ハッピーデー

(福寿園デイサービス)



\*\*\*\*\*



### 7月行事

朝顔の貼り絵うちわ作り

7月7日に「朝顔の貼り絵うちわ作り」を行いました。  
水に溶かした糊をハケでうちわに万遍なく塗り、色紙で作った朝顔の切り抜きを貼った後、手作りの消しゴム判子を押して仕上げました。  
個性溢れるうちわが完成し、お互いに見せ合ったり、仰いで「涼」を感じていました。



こんにちは  
原町東地域  
包括支援センター  
です!

家族介護教室の報告

8月31日(水)、ゆらっとにて「アルコール依存症と家族支援について」と題して、相馬広域こころのケアセンターなごみの工藤慎吾様(精神保健福祉士)と訪問看護ステーションなごみの折笠葉月様(保健師)を講師に迎え、家族介護教室を開催しました。



アルコール依存症という病気の説明だけでなく、ストレスや孤独感からお酒にのめり込んでしまう地域的な背景(震災後の避難生活に伴う心の葛藤)などについても詳しく説明いただきました。また、お酒がどの程度飲めるかがわかるパッチテストも行い、自分の体質を確認する機会も持てました。

- 今後も感染症予防策を行い、皆さんの要望に応えられる家族介護教室を開催していきたいと思えます。

愛 \* こんたくと!

～ヘルパーステーション～

月1回、所属する全職員を対象に会議と研修会を実施しています。

当月の業務報告、ご利用者のカンファレンス、実務研修が主な内容です。8月は、座学で「熱中症と脱水等について」、実技は「リクライニング式車椅子とベッド間の移乗介助方法」を学びました。

新規のご利用者を支援する時には、ご利用者の状態等を共有し、業務の標準化を図っています。

在宅介護は施設での介護と違い、介助に必要な用具がそろっているとは限りません。ご家庭内にある物で安全に介助出来るよう、私たちホームヘルパーは日々努力を重ねています。



かけはし

福寿園居宅介護支援センター

当事業所は、特定事業所加算Ⅱを算定していますが、加算の算定要件のひとつに、ご利用者に関する情報、またはサービス提供にあたっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を定期的で開催する事とあり、毎週木曜日、朝のミーティングの後に約1時間程度の会議を行っています。

介護保険や医療福祉に関する諸制度の確認、困難事例や過去ケースの事例検討、社会資源の情報共有など7項目の議事内容を持ち回りで担当し、書類の準備や会議の進行、記録を行っています。

年々変化していく制度や、担当するご利用者の状況、相談に迅速かつ適切な対応ができるよう、日々研鑽に努めています。



いつもありがとうございます  
ごじぎます

ボランティア (6月16日～9月15日)

\*ケアハウスさくら荘

○蓄音機演奏

佐藤 晴美様

編集後記

あつという間に暑い夏が過ぎ、外は秋風が吹く季節となりました。朝晩は肌寒く、急な気温の変化で体調を崩しやすいなっています。

秋は、食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋など、何をするにも良い季節です。また、秋刀魚や鮭、さつまいも・南瓜等旬の食べ物に恵まれる季節でもあります。美味しいものをたくさん食べて、しっかりと栄養を摂りたいですね!

心身の健康を保ち、予想される新型コロナウイルスの第八波やインフルエンザに備えて免疫力を高めましょう。結びに、ケアハウス「さくら荘」の卒寿を迎えられたご入居者からの一句を紹介いたします。

名月や三  
あなたも  
ひとりぼっちなの

吉岡 サク

